

Mr. サトーのインド通信**選択肢**

温度差、疲労で体がぼろぼろ・・・ 2月は乗換えの2~3日しか日本にいない、インド~中国~ベトナムと旅をしていましたインド及び諸外国担当 SATO です。

2月中はバンガロールで展示会がありましたので、ちょっと立ち寄ってみました。4棟のパビリオンに各50~60ブース出展しており、規模としては年々大きくなっています。ただ、海外バイヤー向けというよりは、国内バイヤー向けの色合いが濃い展示会です。この状況からもわかりますが、各原石丁場で現在どこの国のバイヤーが一番強いのかといえばインド国内勢です。日本向け墓石の展示は年々減少しており今回は1社のみでした。3~4年前に訪問した際は3~4社ありましたので、次に開かれる際には・・・

展示会では少し面白そうな石も見つけたので、山に行ってみて使えそうであれば近々お伝えできるかと思えます。

毎年、内容は変化のない展示会ですが、都市開発やホテル事業も行っている大手の会社が面白い試みをしていました。

入り口正面のブースでファッションショー！ <http://youtu.be/hsRdB37XPiU>

この会社のマネージャーが友人なのでちょっと裏事情聞けましたが、たいへんだったようです。服の丈が短すぎる！人前に出れない！人が近すぎる！セクハラ・・・云々。さすがにインドです・・・。

また国際的な流れでしょうか？インドでも丁場への締め付けが強くなっています。カルナタカ州で手始めにアーバン、イリカル（赤）の丁場でロイヤリティの値上げを政府側が要求（現在の倍以上！）。それに呼応して丁場の方でもストライキ。インドの事なのでストライキ打ったところで何も変わりはないと思います。ということで、否応なく原石値上げ。という流れになるかと思えます。新しい原石からの値上げですので暫くは現状単価保てるかと思えます。値上げ等、詳しい情報は弊社担当まで。

また丁場自体の不調もあり得ますので、弊社では代替の新石種も提案させていただいております。新規投入のカリーナブルー、現在すでに投入中のロイヤルブラウン等色々提案させていただけますので用命の際は弊社担当までよろしく願いいたします。



ベトナムは今回で6度目ぐらいの訪問ですが、ようやく墓石向けに使えるようになって来た印象です。

まだまだ本体はできる精度ではありませんが白のカロート等は使えるかと思えます。興味のあるかたは是非お問い合わせください。

また、山の方で間知石の試作品を作ってきました。これ以上先端を削れないようなのでコロビ（傾斜）のきついところでは多少施工難度あがるかもしれません。単価は中国並。今後の中国のリスクを考えると選択肢として必須かと思えます。

こちらもすぐに動けますので是非お問い合わせくださいませ。

それでは・・・息抜き情報！

豚軟骨ブン！



安い、うまい、お肌にいい！

どこにでもあふれていますが、このブンもしくはブンポー（牛肉）は最高です。訪越時には是非お試しあれ。

バイク

ベトナムで有名なものは何でしょう？

川のように流れるバイクです。最近では徐々に減ってきたような気もしますがまだまだ顕在。

注意していないと・・・事故します・・・



気を付けて渡っていても
当たっちゃいました・・・



石種の詳細情報は弊社担当営業員まで。 それではまた次回。